

栄養健康研究会

【栄養研究部会】

| | |
|----------|---|
| 1, 2 月 | 2つのワーキンググループの勉強会開催に向けた取り組み。 |
| 3, 4 月 | メタボと認知機能障害の勉強会開催へ向けた講師交渉。第1回勉強会を5月10日開催予定。 |
| 5, 6 月 | <p>1. 部会全体活動：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養研究部会開催（6月11日）。 ・ ILSI 新会長の Hjelle 氏との懇談会参加および部会活動紹介（6月20日）。 <p>2. WG活動：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ メタボと認知機能障害 WG 勉強会、5月10日、講師；筑波大学 朝田隆教授：「認知症と食」、参加者20名。 ・ 肥満と時間栄養学 WG 勉強会、6月11日、講師；筑波大学 柴田重信教授：「時間栄養学視点による新規食素材開発の可能性」、参加者27名。 |
| 7, 8 月 | 2WG 合同のライフサイエンスシンポジウム企画委員会開催（8月6日、17時～18時、於会議室）。出席者8名。主題やコンセプトについて議論した。 |
| 9, 10 月 | <p>1. フラッシュレポート：筑波大学朝田隆教授によるメタボと認知機能障害 WG 勉強会「認知症と食」のフラッシュレポート寄稿。</p> <p>2. 2WG 合同のライフサイエンスシンポジウム企画の検討継続。Health-Conscious をテーマの柱に据えたプログラムのたたき台を議論（10月21日）。11月13日に第2回企画会議を開催予定。</p> |
| 11, 12 月 | <p>1. 第2回ライフサイエンスシンポジウム企画委員会開催（11月13日、8名）。ライフサイエンスシンポジウムプログラム案を作成。部会（12月12日）にて案を再調整後、演者候補への講演依頼作業開始、継続中。</p> <p>2. 栄養研究部会（12月12日、13名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2013 活動報告。2014 活動計画案紹介、承認。 ・ 第7回栄養とエイジング国際会議プログラム委員会①報告 ・ 第2回ライフサイエンスシンポジウム案の再調整。スケジュール調整。演者候補担当の調整。 <p>3. フラッシュレポート：早稲田大学柴田重信教授による時間栄養学 WG 勉強会「時間栄養学の視点による新規食素材開発の可能性」の概要を ILSI 誌フラッシュレポートとして寄稿。</p> |